

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。
 ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に
 保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

- 取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

- お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。



必ず守る

「行わなければならない」内容です。

⚠ 注意

- 組立および設置時の注意

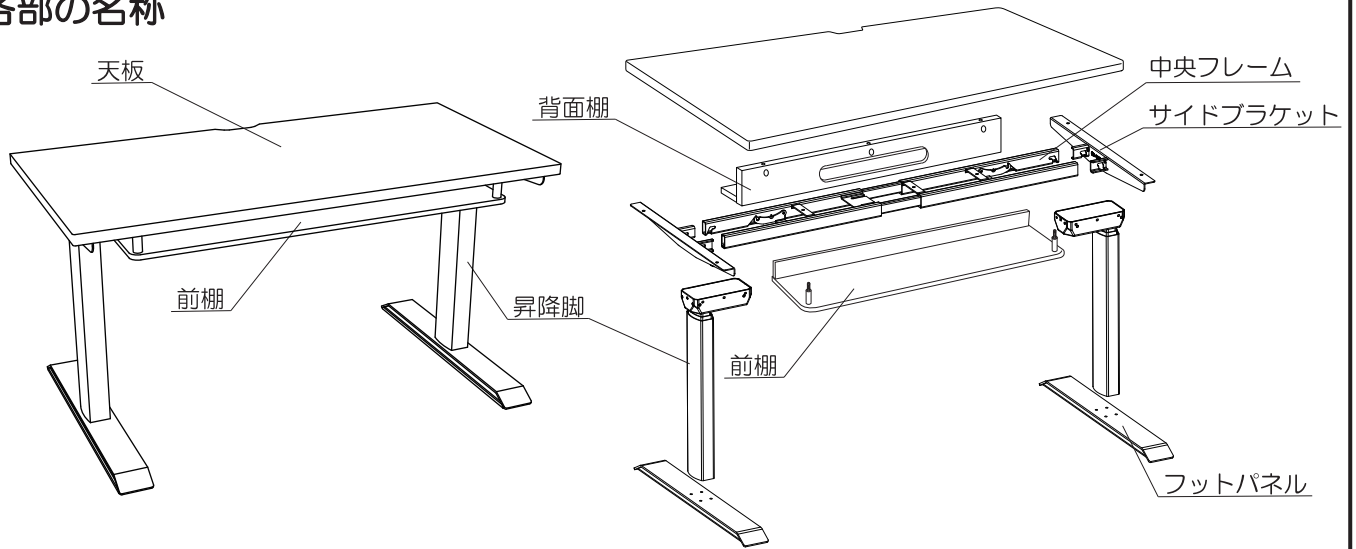
⚠ 必ず守る	組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。 →ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。
🚫 禁止	組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。 →ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。
⚠ 必ず守る	水平で平滑な床面に設置してください。 →不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。
🚫 禁止	説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はいしないでください。 →破損してけがをする恐れがあります。
⚠ 必ず守る	転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁 または柱などへ固定してください。 →転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。
🚫 禁止	直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。 →変形、変質、退色の原因となります。
⚠ 必ず守る	組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。 →紛失しないよう大切に保管してください。

- 天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。
このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。

ULTAGE 【品番】 ●KWD-313 MOBK ●KWD-314 MOBK

1 各部の名称・付属品について

■各部の名称



※イラストは共通化しておりますので、購入いただいた商品とデザインが異なる場合があります。

■昇降ユニット付属品

A	B	C	D	E	F	G	H	O
ボルト(M6×10mm)	ボルト(M6×14mm)	コードクリップ	六角レンチ	ハンドル	コントローラー	電源コード	コントロールボックス	延長ケーブル
GLH2BU810 ※中央フレームに取付済	GLH2BU614	GLH2CL001	GLH2AK401	GLH2HE001	GLH2UH001	GLH2UI001	GLH2UG001 ※中央フレームに取付済	GLH2UJ001 ※本製品では 使用しません
×8	×8	×10	×1	×1	×1	×1	×1	×1

■天板付属品

I	J	K	L	M	N
ボルト(M6×30mm)	ボルト(M6×20mm)	ボルト(M6×15mm)	ボルト(M4×15mm)	連結ボルト	回転金具
KSK6BU630	KSK6BU620	KSK6BU615	DRK2BU415	SZC8MB605	SZC8MKN18
×3	×5	×7	×2	×7	×7

※枠内の9桁表記は、部品番となります。

- ①小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→お子様が飲み込む恐れがあります。
- ❗Aボルト (M6×10mm)・Bボルト (M6×14mm) を使用する際は、D六角レンチをご使用いただきしっかりと締め付けてください。

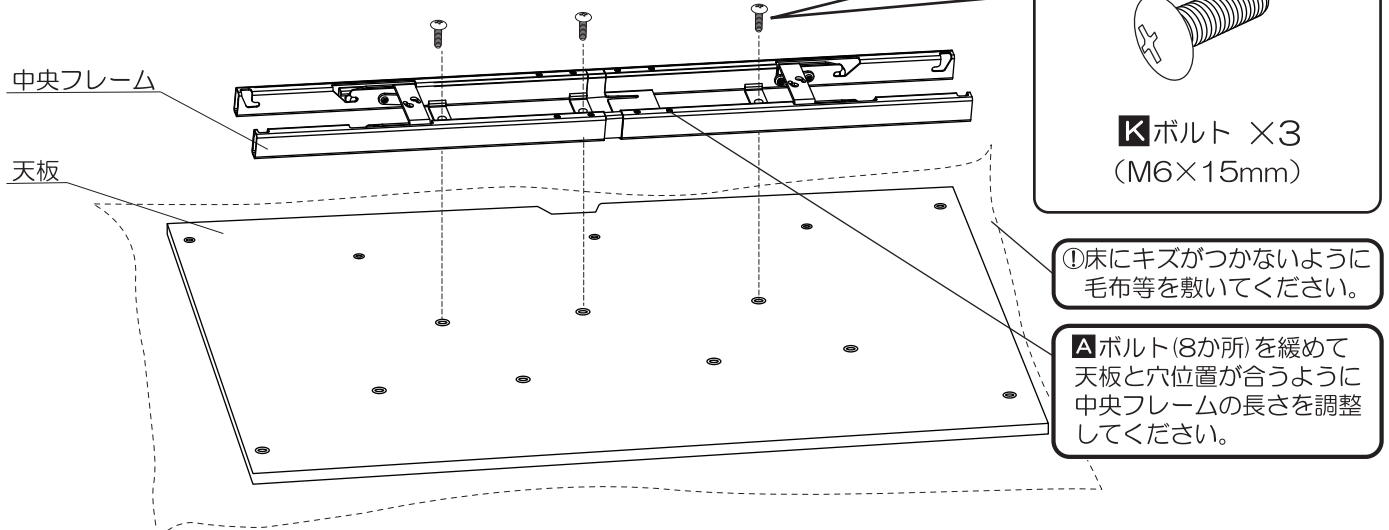
2 デスクの組立て

※組立て作業は二人以上で行ってください。

1 天板への中央フレームの組付け

※中央フレームに取付済みのHコントロールボックスを横にスライドさせて取り外してください。

※中央フレームと天板の穴位置を合わせるため、固定済みのAボルト (M6×10mm) をD六角レンチで緩めて中央フレームの長さを調整してください。

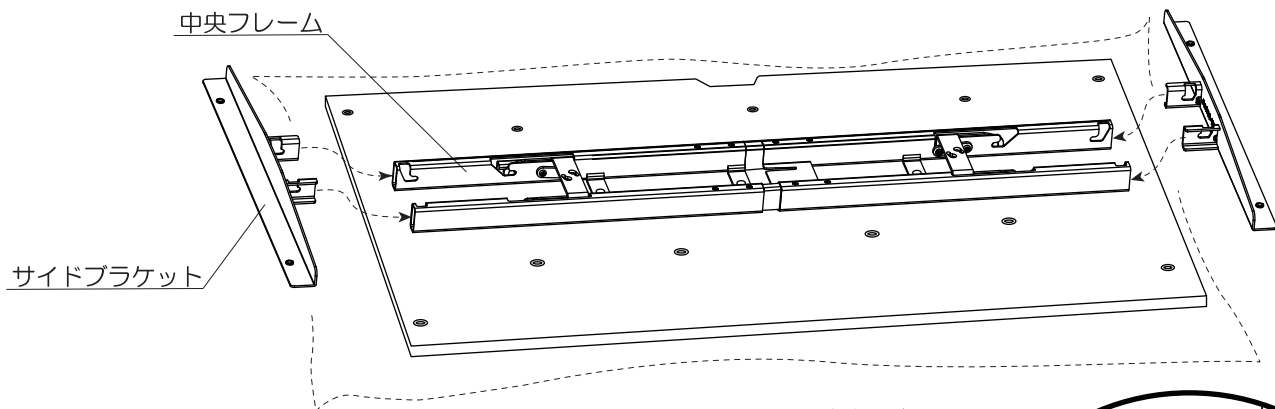


K ボルト ×3
(M6×15mm)

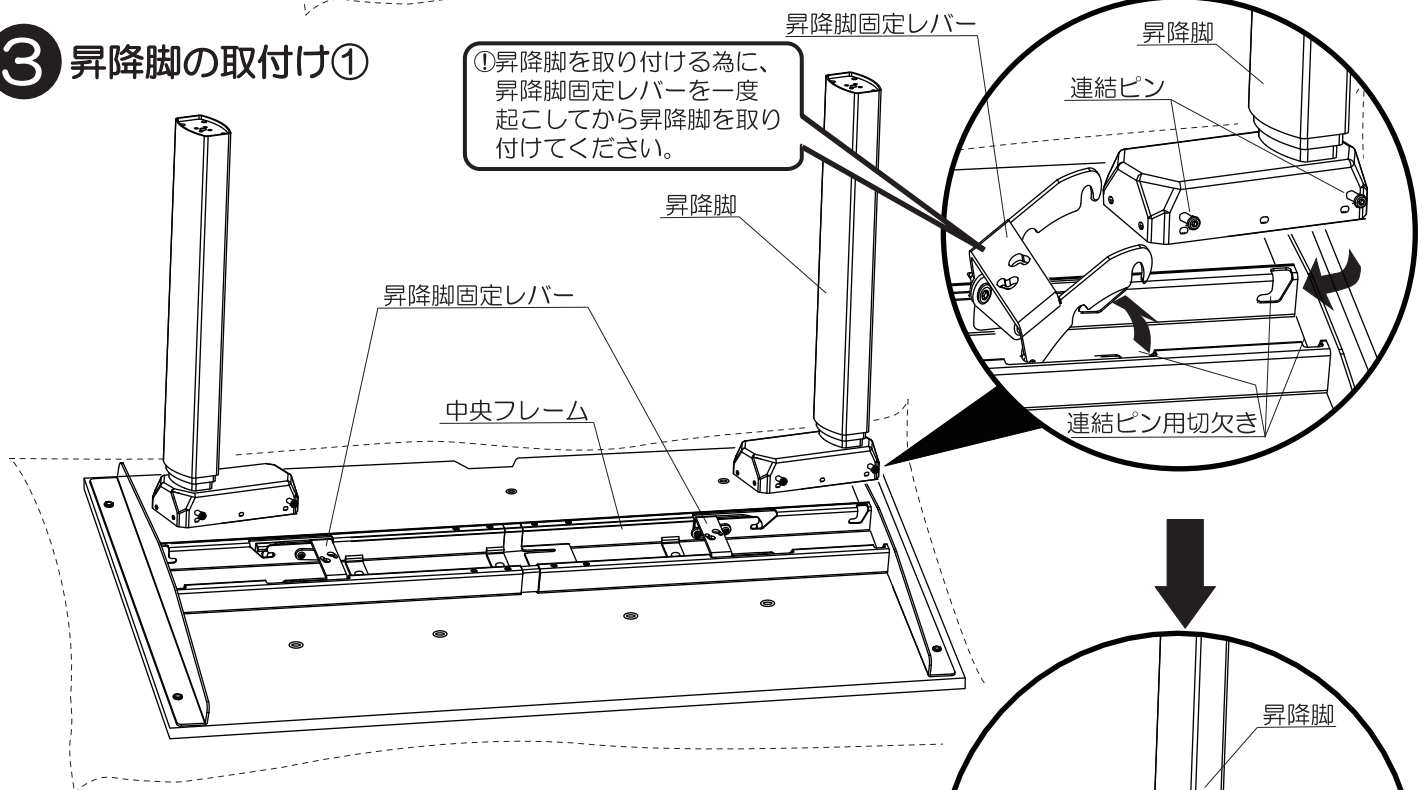
①床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。

Aボルト(8か所)を緩めて天板と穴位置が合うように中央フレームの長さを調整してください。

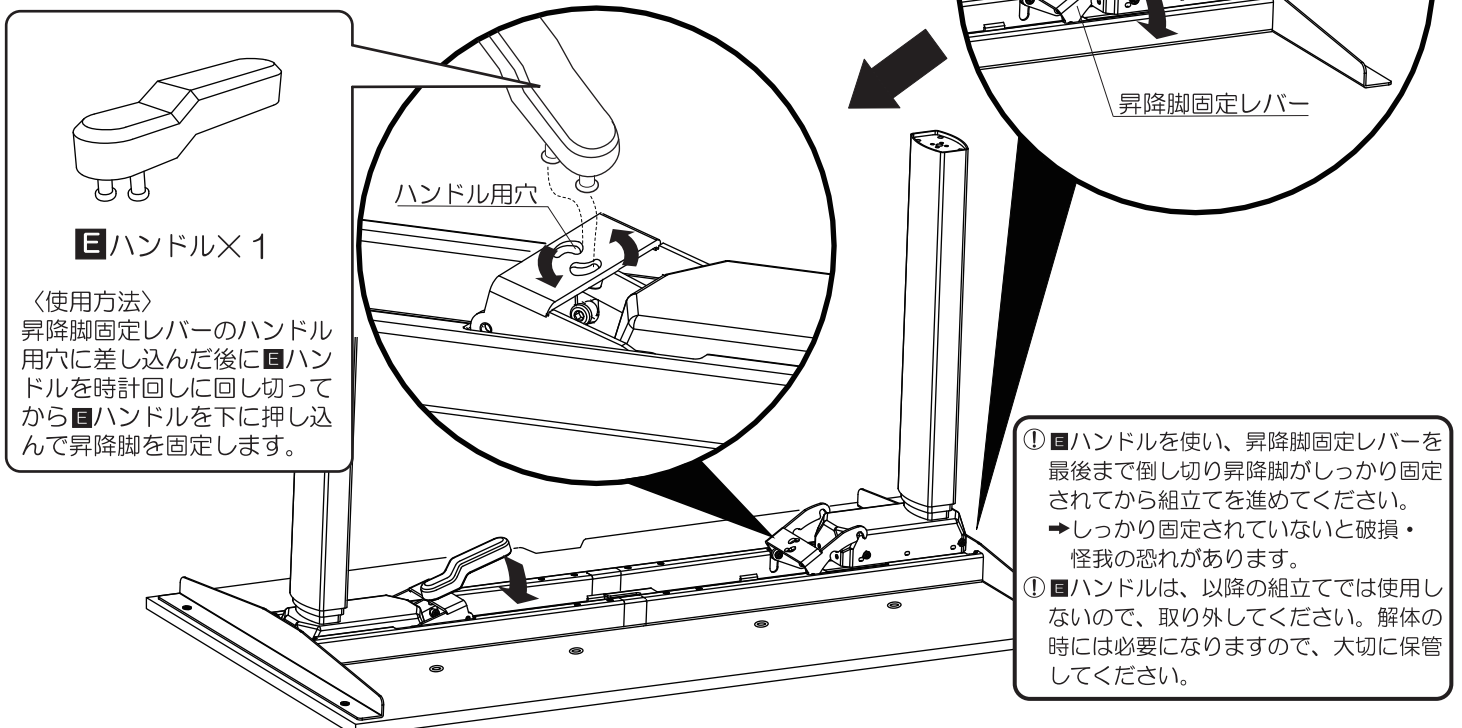
2 サイドブラケットの取付け



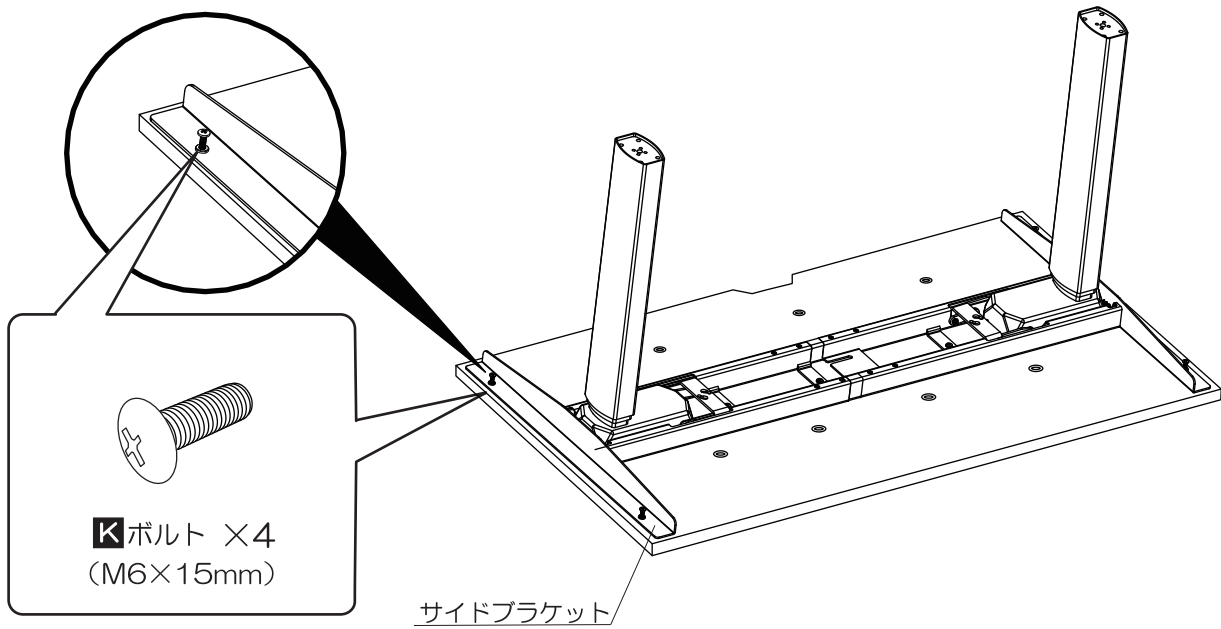
3 昇降脚の取付け①



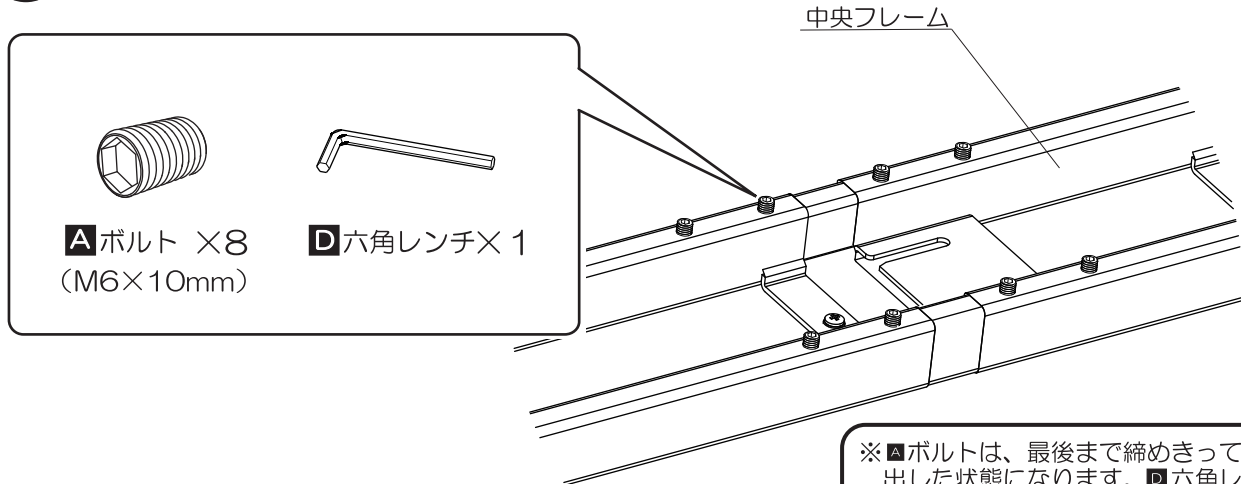
4 昇降脚の昇降脚固定レバーでの固定



5 サイドブラケットの固定



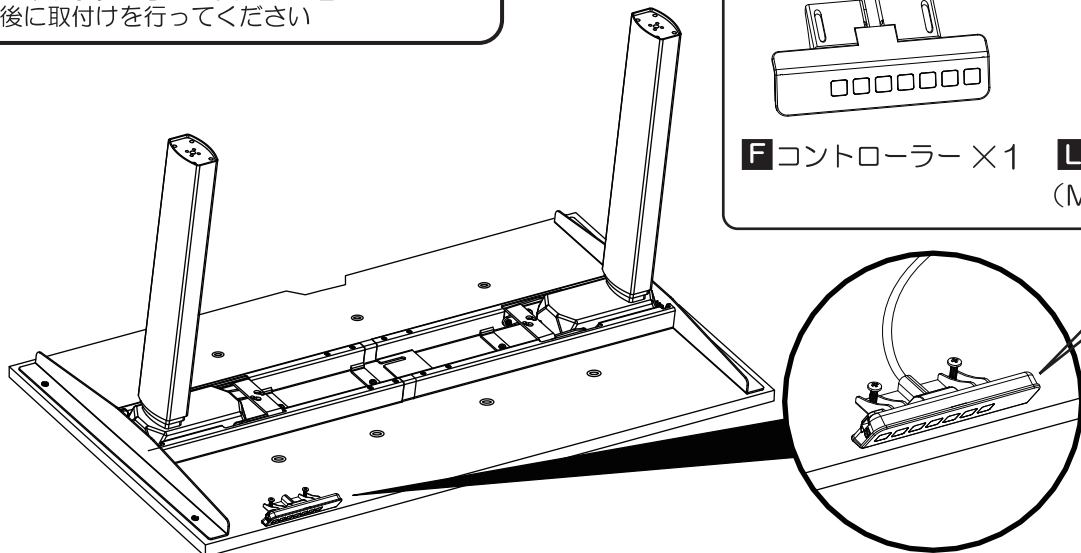
6 中央フレームの固定



※ **A** ボルトは、最後まで締めきっても少し飛び出した状態になります。**D** 六角レンチを使いしっかりと締めきってください。

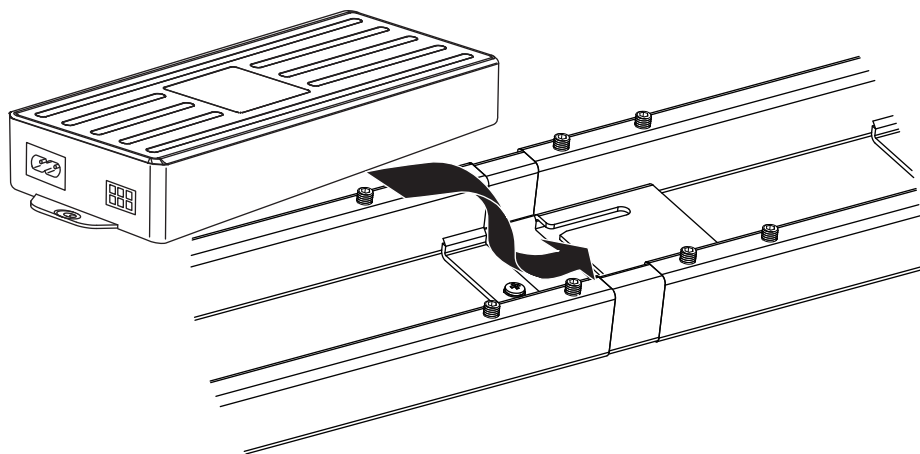
7 F コントローラーの取付け

※ **F** コントローラーは左右どちらにでも取付け出来ます。どちらが良いかお選びいただいた後に取付けを行ってください

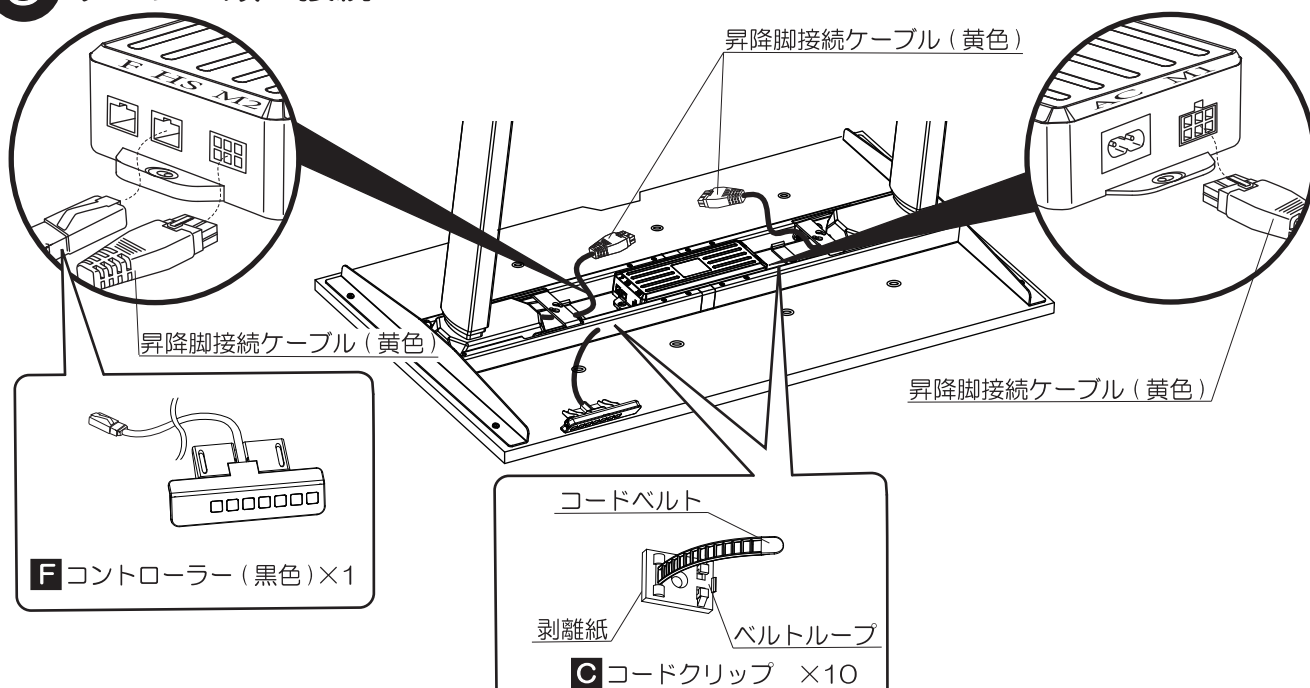


8 Hコントロールボックスの取付け

※Hコントロールボックスは、左右どちら向きにでも取り付けが出来ますので、お好みの向きに取り付けてください。



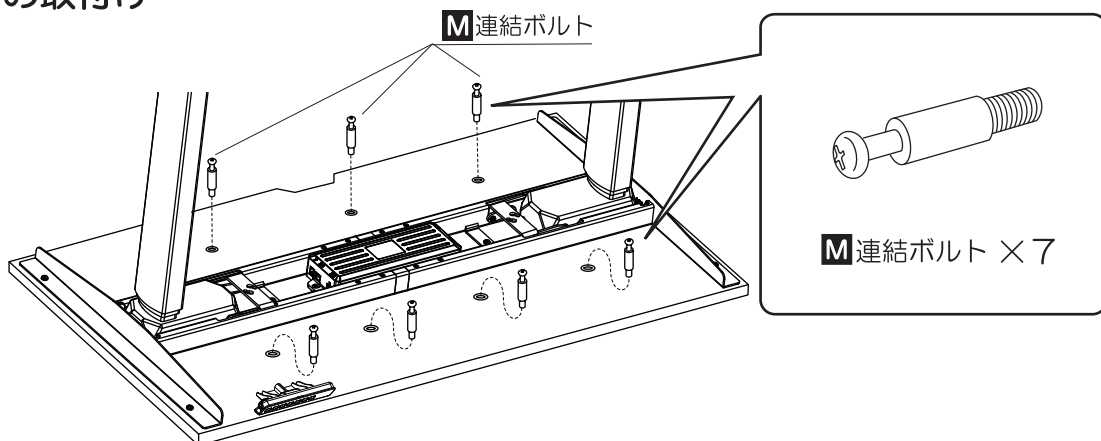
9 ケーブル類の接続



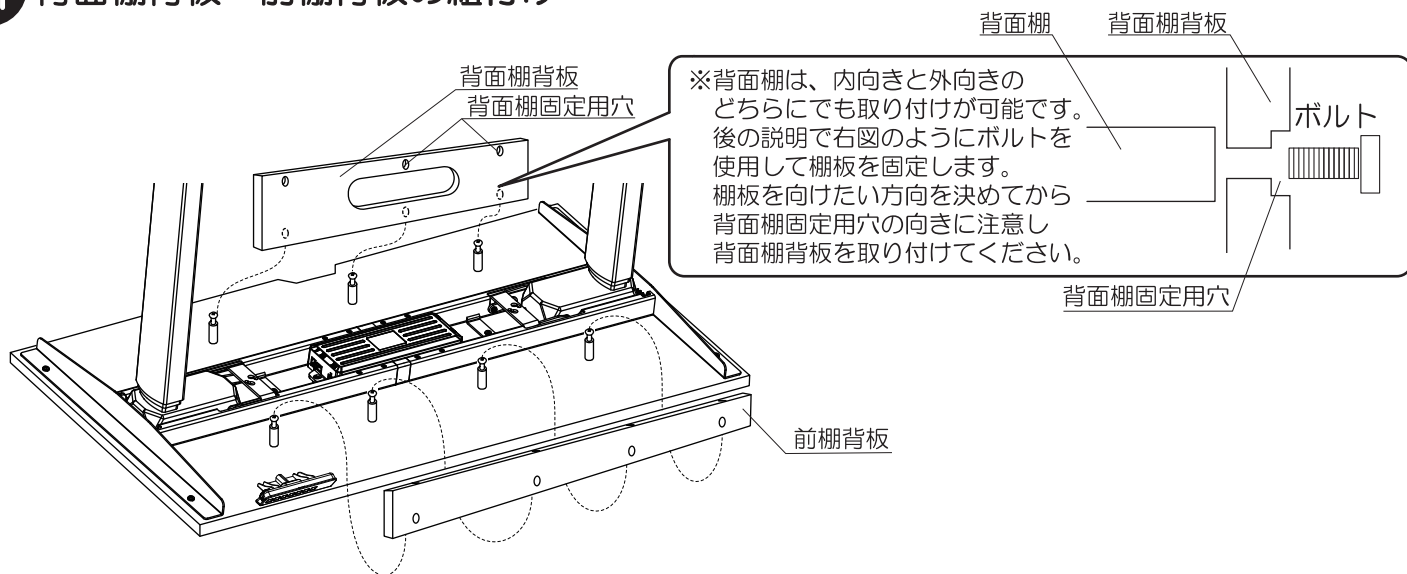
※裏面の剥離紙を剥がして天板裏面に接着し、コードベルトをベルトループに通して固定してご使用ください。

①接続が終わりましたら、邪魔になるケーブル類を**C**コードクリップを使用し、天板に貼り付けて固定してください。
→干渉し断線・故障の原因になります。

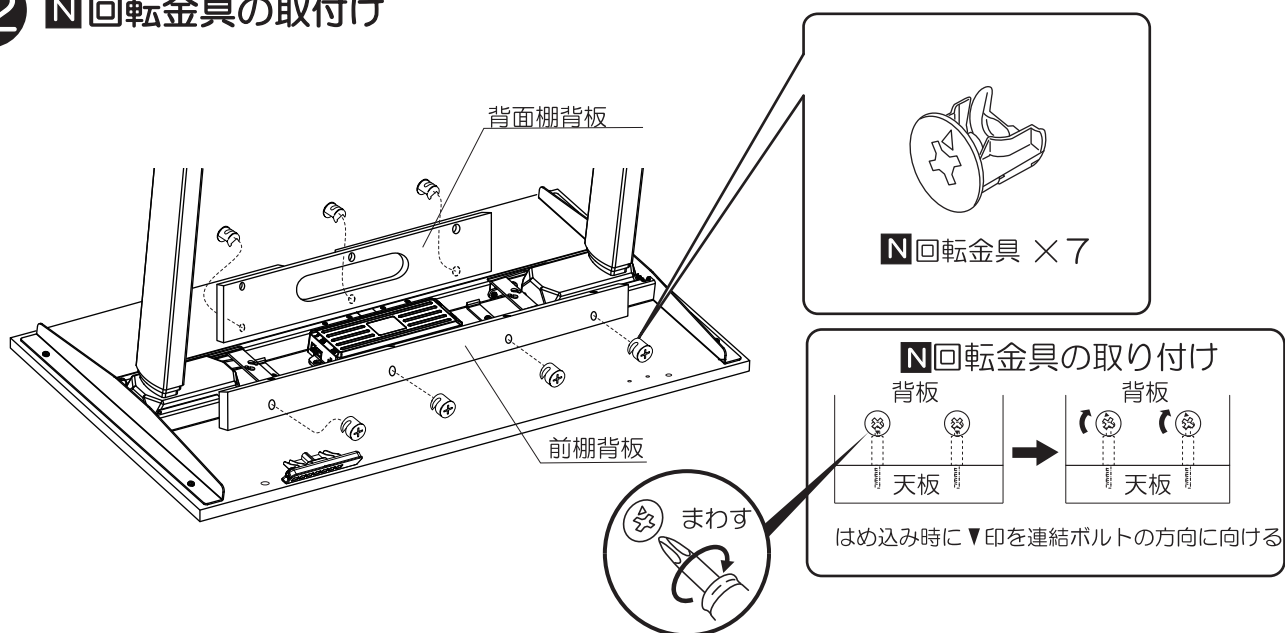
10 M連結ボルトの取付け



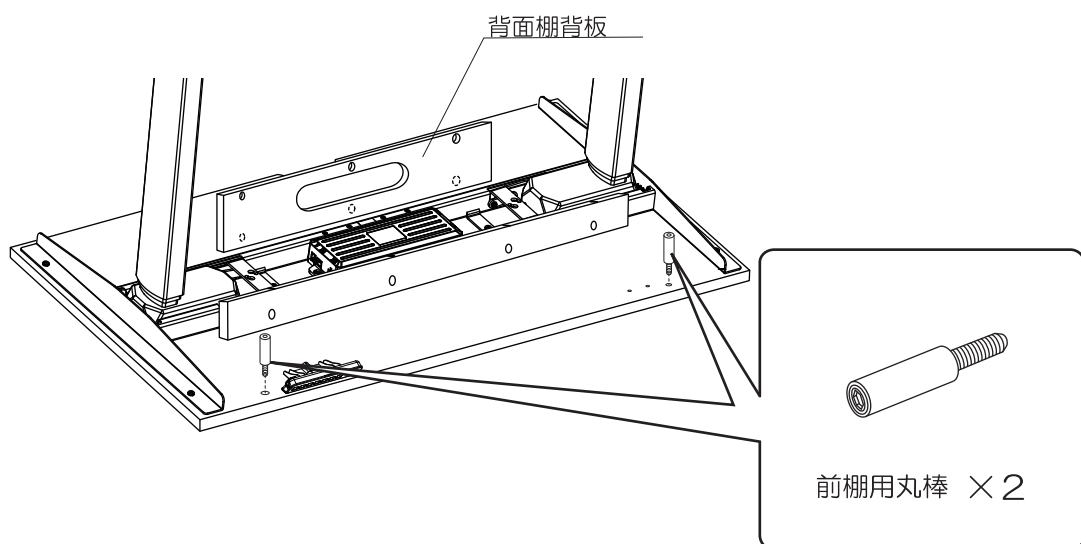
11 背面棚背板・前棚背板の組付け



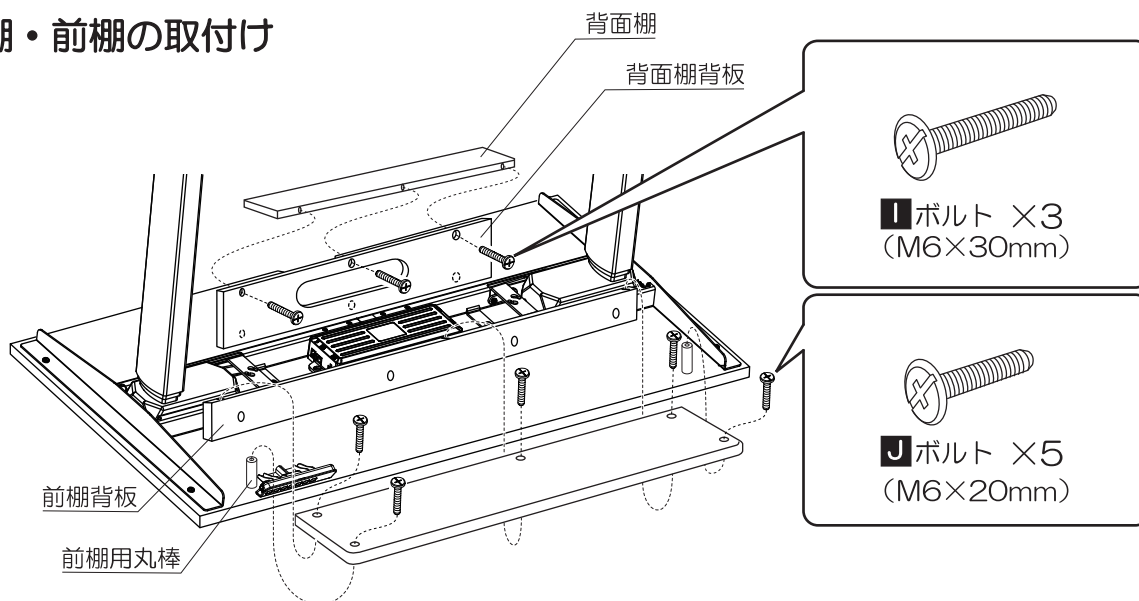
12 N回転金具の取付け



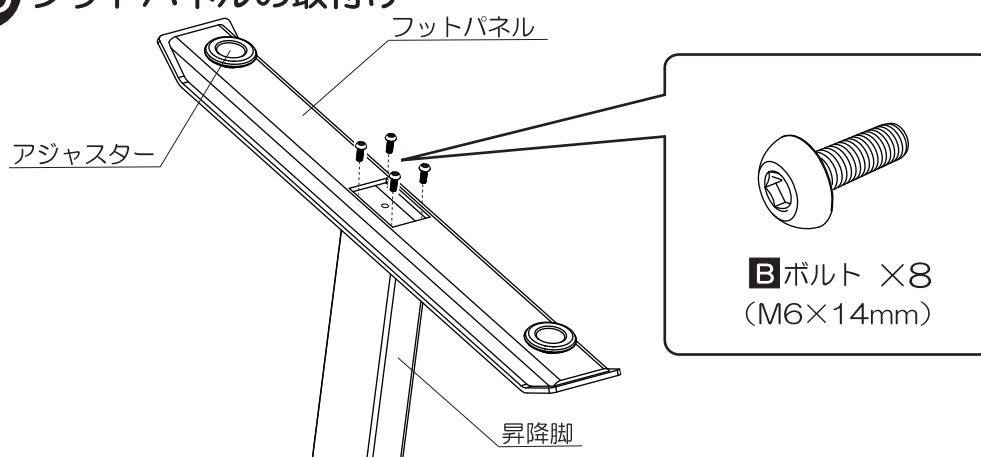
13 前棚用丸棒の組付け



14 背面棚・前棚の取付け

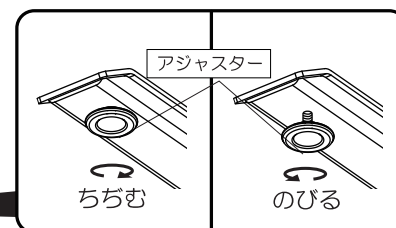
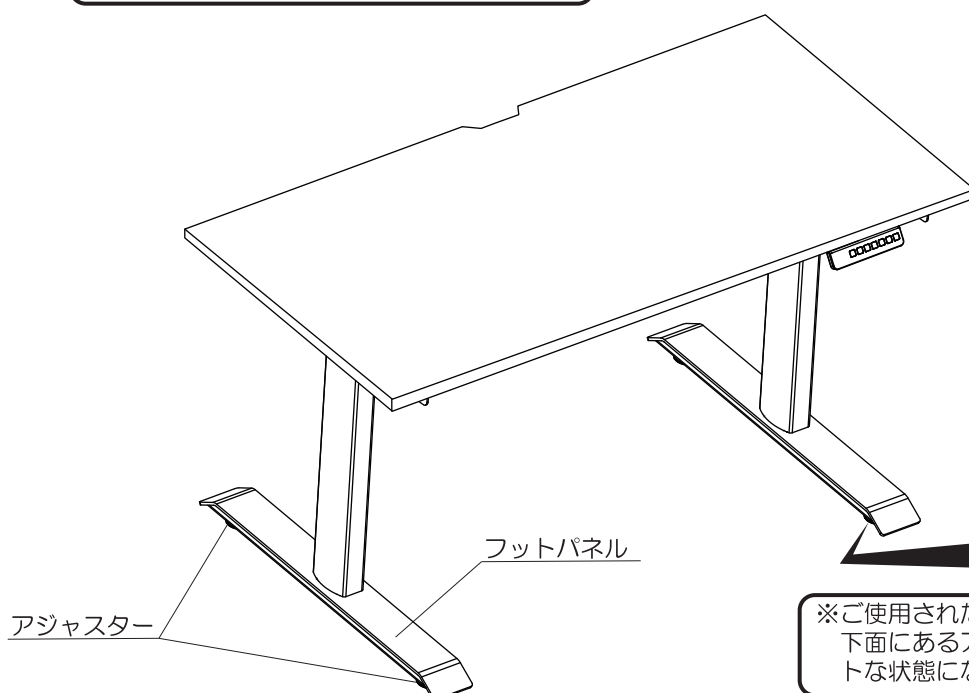


15 フットパネルの取付け



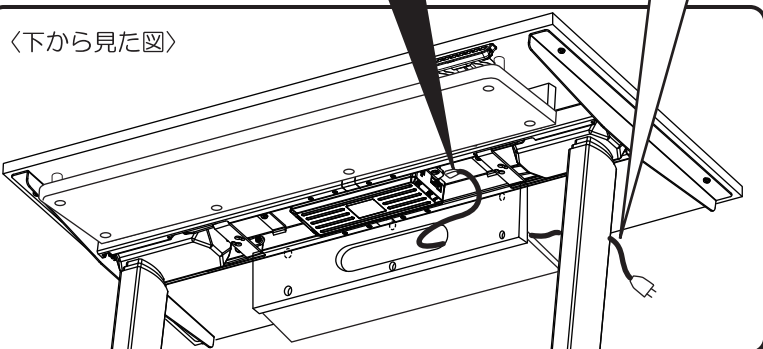
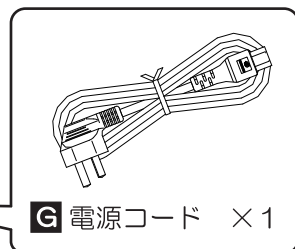
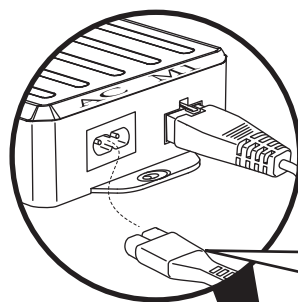
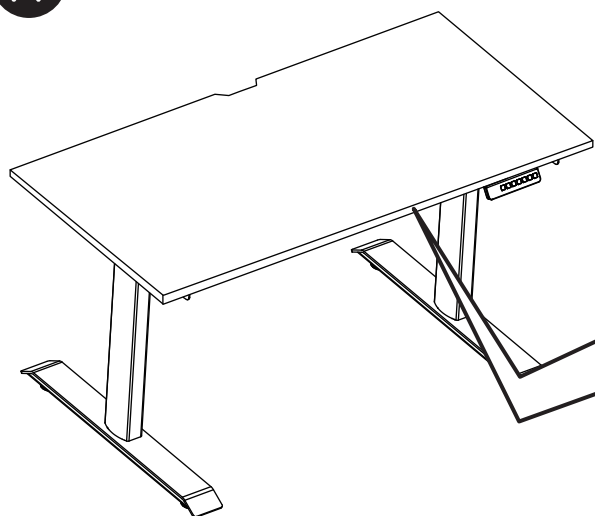
16 デスクの設置 アジャスターの調整

①必ず2人以上でサイドブラケットと昇降脚をつかんで起こしてください。
→天板をつかむと破損の原因になります。



※ご使用されたい場所に設置後に、フットパネルの下面にあるアジャスターを調節し天板面がフラットな状態になるように調節してください。

17 G電源コードの接続・起動方法

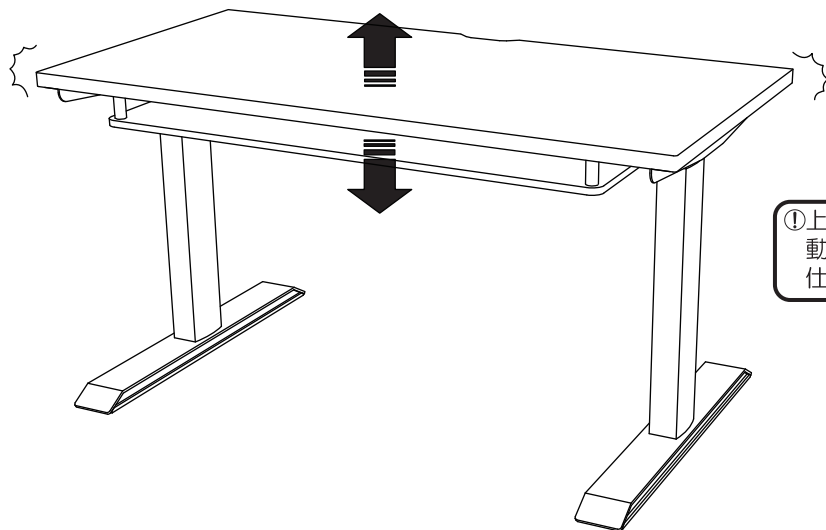


〈下から見た図〉

① G電源コードを100Vコンセントに差し込んで一度付属の取扱説明書P.5に記載のリセット方法を参照いただきリセットをしてください。

① G電源コードの接続が終わりましたら、昇降動作時のケーブル長さを確保した上で、余ったケーブルを②と同様の手順にてGコードクリップを使用し、天板に貼り付けて固定してください。
→干渉し断線・故障の原因になります。

安全機能



①上下昇降動作中に天板に衝撃が加わると、動作方向とは逆方向に約4cm戻って止まる仕様となっております。

コントローラー操作方法・その他取扱説明について

①コントローラー操作方法・その他取扱に関する説明を付属の取扱説明書に記載しております。組立てが完了しましたら付属の取扱説明書もよく確認していただいた後にご使用ください。
→間違った操作をすると故障・怪我の原因になります。

分解方法

- 引越しなどで分解する必要がある場合は、この組立説明書の組立て方法の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- 分解や組替えの際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組替えがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 分解方法や使用方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、お困りの際には一度ご確認ください。 <http://kagu.koizumi.co.jp/>